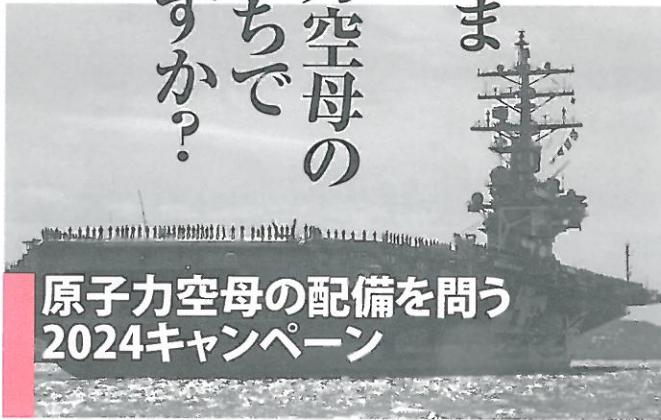


# 原子力空母の配備を問う2024キャンペーンにご支援を!



2008年、空母ニミッツの配備から35年、3代続いた通常型の空母が、原子力空母ジョージ・ワシントンに交代しました。2015年には、2隻目の原子力空母として、ロナルド・レーガンが横須賀に配備されました。そして、今年2024年後半には、近代化の改修を終えたジョージ・ワシントンが、横須賀に再び配備されようとしています。

継り返される原子力空母の交代は、横須賀が米軍事戦略の拠点として組み込まれていることの証です。そしてなにより、これからも原子力空母の母港であり続ける「恒久化」の宣言です。

問題は、一度も市民の意見が聞かれないまま原子力空母の配備が続いているという事実です。

そこで私たち、「原子力空母母港化の是非を問う住民投票を成功させる会」は、原子力空母配備の是非を、市民に問うため、以下の3本柱によるキャンペーンを3月からスタートします。

①原子力空母交代問題と、「2024キャンペーン」を市民に知らせる意見広告の連続掲載。

②市内5地区他での原子力空母の安全性、防災の出前市民説明、意見交換会の開催。

③原子力空母交代の是非を問う、3000人市民アンケートの実施。

集められた市民の声を、横須賀市長や、日米両政府に対して表明していくという取り組みです。

キャンペーン冊子の作成、意見広告の掲載費（6回の連載予定）、3000名のアンケート集計等に多くの費用が必要です。「2024キャンペーン」を成功させるため、全国の皆さんに基金援助のお願いです。

ぜひご協力ください。よろしくお願ひいたします。

目標額 100万円  
賛同金 1口・1000円

ご賛同いただける方は、  
下の払込用紙でご送金下さい。  
ご住所、お名前もお忘れなく  
ご記入ください。

## 原子力空母母港化の是非を問う 住民投票を成功させる会

〒238-0008 神奈川県横須賀市大瀧町1-26 清水ビル3階  
横須賀市民法律事務所  
電話:046-827-2713 FAX:046-827-2731

2008年、空母ニミッツの配備から35年、3代続いた通常型の空母が、原子力空母ジョージ・ワシントンに交代しました。2015年には、2隻目の原子力空母として、ロナルド・レーガンが横須賀に配備されました。そして、今年2024年後半には、近代化の改修を終えたジョージ・ワシントンが、横須賀に再び配備されようとしています。

継り返される原子力空母の交代は、横須賀が米軍事戦略の拠点として組み込まれていることの証です。そしてなにより、これからも原子力空母の母港であり続ける「恒久化」の宣言です。

問題は、一度も市民の意見が聞かれないまま原子力空母の配備が続いているという事実です。

そこで私たち、「原子力空母母港化の是非を問う住民投票を成功させる会」は、原子力空母配備の是非を、市民に問うため、以下の3本柱によるキャンペーンを3月からスタートします。

①原子力空母交代問題と、「2024キャンペーン」を市民に知らせる意見広告の連続掲載。

②市内5地区他での原子力空母の安全性、防災の出前市民説明、意見交換会の開催。

③原子力空母交代の是非を問う、3000人市民アンケートの実施。

集められた市民の声を、横須賀市長や、日米両政府に対して表明していくという取り組みです。

キャンペーン冊子の作成、意見広告の掲載費（6回の連載予定）、3000名のアンケート集計等に多くの費用が必要です。「2024キャンペーン」を成功させるため、全国の皆さんに基金援助のお願いです。

ぜひご協力ください。よろしくお願ひいたします。

払込取扱票				
02	支店記号	支店番号	金額	通常料金 加入者負担
※	002006	80423	千 百 十 万 千 百 十 円	料金 備考
加入者名	住民投票を成功させる会			
通信欄	1口・1000円 × 口			
【ご意見】				
おところ おなまえ おなまえ	丁寧 丁寧			
(ご連絡先電話番号) _____				
ご依頼人欄に、おところ・おなまえをご記入ください。 これより下記には何も記入しないでください。				

振替払込振替請求書兼受領証			
支店記号番号	支店番号	金額	通常払込料金加入者負担
※	002006	80423	千 百 十 万 千 百 十 円
加入者名	住民投票を成功させる会		
金額	※	※	※
ご依頼人			
料金	備考	日附印	日附印

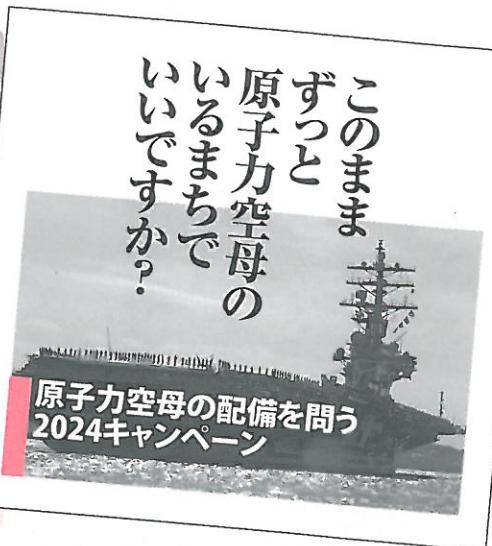
記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

# 横須賀から、全国の皆さんに訴えます。

## スケジュール

- 1月21日 「2024キャンペーン」キックオフ集会実施。  
65名の参加で、地域分散会。
- 2月末日 地域集会の日程・場所の確定。アンケート用紙完成。  
キャンペーン冊子完成。
- 3月～4月 市内5箇所の地域集会実施。市危機管理課参加。  
5箇所以外にも、カフェや教会等での開催も予定。
- 3月～6月 市内全域でのアンケート調査開始。  
並行して、アンケート集約・集計作業。
- 7月 中央地区での集会・シンポジウム等の開催。
- 7月以降 アンケート結果を記者発表し、各方面に提出行動。



## 「2024キャンペーン」の3本柱

### 1 原子力空母交代問題を市民に知らせる意見広告の掲載

- (地域情報紙・タウンニュース)
- 原子力空母は安全か→これまで、原子力艦船の事故は起きている
  - 原発事故と原子力空母→原子力空母原子炉と原子力発電所の原子炉は「兄弟」
  - 空母交代の意味→基地の恒久化、市の基本計画に反する

### 2 市内5地区で、原子力空母の安全性、防災問題の出前説明会と意見交換会の開催

- 市危機管理課から、原子力艦事故防災対策についての現状報告
- 原子力空母交代の問題点について、会からの報告
- 3,000人アンケート、その他への協力要請
- 地域集会の拡大について

### 3 原子力空母交代の是非を問う 3,000人市民アンケート

- 多様な市民の意見を聞き取るため、アンケートの取り方に工夫を凝らし、手法別に集計します。また、書き込みを重視し、市民版パブリックコメントとして集約し、自治体や日米両政府に表明します。



- この用紙は、機械で処理しますので、口座記号番号および金額を記入する際は、枠内にはっきりとご記入ください。
- また、用紙を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- この用紙は、ゆうちょ銀行または郵便局の払込機能付きのATMでもご利用いただけます。
- 払込みの際、法令等に基づき、依頼人様（および代理人様）の運転免許証等、顔写真付きの公的証明書類のご提示をお願いする場合があります。
- 現金（証券等を含む）での払込みの場合、現金利用に伴う払込料金をご依頼人にご負担いただきます。
- この用紙の通信欄・ご依頼人に記載されたおところ・おなまえ等は、加入者様に通知されます。
- この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。
- なお、備考欄に「口座払」の印字をしたものは、通常預金口座から指定口座への払込みが行われたものです。
- この用紙をゆうちょ銀行または郵便局にお預けになるときは、引換えに「預り証」を、必ずお受け取りください。

収入印紙

添付

印